

令和7年度 地域共生社会推進セミナー
“地域共生社会”を目指して
～地域で様々な活動をされている方と
地域福祉に取り組む方のためのともいき(ともにいきる)研修～
開催要項

1 開催趣旨

“地域共生社会”とは？：人と人、人と社会がつながり、1人ひとりが生きがいや役割を持ち、助け合いながら暮らせる包摂的な社会を指しています。

“地域共生社会”の実現に向けて：制度・サービスを充実させることや、質の高い専門職を十分に確保することも重要ですが、それだけでは実現できません。私たちの暮らす地域には、居場所や役割、出番を求めているけれども、心の中で様々な葛藤があつて、声を挙げづらい方々がおられます。こうした方々の思いに気づき、日常生活や普段取り組んでいる地域活動で、見方を少し変えたり、少し工夫することで、“地域共生社会”の実現に近づいていきます。“ともいき研修”では、“地域で共に生きる”ために、一人ひとりが「明日から踏み出す一歩」を考えます。

2 開催日時：令和8年3月6日（金）午後1時～午後4時40分

3 開催場所：ウィルあいち 3階大会議室（愛知県名古屋市東区上堅杉町1番地）

4 主 催：社会福祉法人愛知県社会福祉協議会

5 後 援：愛知県・名古屋市・中日新聞社会事業団・東海テレビ福祉文化事業団・
（予定）NHK厚生文化事業団・公益社団法人日本青年会議所愛知ブロック協議会・
ライオンズクラブ国際協会 334-A 地区キャビネット
日本労働組合総連合会 愛知県連合会・愛知県経営者協会・
愛知県商店街振興組合連合会・愛知県商工会議所連合会・
愛知県民生委員児童委員連盟・名古屋市民生委員児童委員連盟

6 参加対象：①地域で様々な活動（福祉に限りません）をされている方
（例）企業、青年会議所、ライオンズクラブ、協同組合、労働組合、民生児童委員、
住民組織、ボランティア・市民活動団体
②地域福祉に取り組む行政・社協・福祉事業者など

7 内容と日程：別表のとおり

8 参加定員：150人

9 参加費：無料

10 参加申込：令和8年2月25日(水) までに、下記 Google フォーム (URL 若しくは QR コード) よりお申込みください。原則 Google フォームからの申込み受付となります。

<https://forms.gle/t4nC3twNMLiPzTJ76>



※Google フォームによる申込ができない場合は、「14 問合せ先」までお電話・FAX・E メールでご連絡ください。

11 チラシ等の配架

セミナー当日、情報提供としまして、チラシ等の配架を行います。参加申込される方で、ご自身の所属や活動についてのPR チラシ等の配架をご希望される方は、参加申込書の「チラシ配架希望」の欄にご記入ください。

なお、チラシ等は、150部程度ご用意いただき、当日ご持参いただくか、事前郵送の場合は、2月27日（金）必着で、送料はご負担くださいますようお願いいたします。

12 個人情報の取り扱い

「参加申込書」に記載された個人情報は、参加者名簿（お名前、所属名、職名等、所属所在市町村、所属所在地域、所属の種別記載）の作成及び運営管理の目的のみで使用し、他の目的で使用することはありません。

13 その他

- ・会場へお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。
- ・荒天により開催地において特別警戒警報、暴風警報のいずれかが本講座開始2時間前までに解除されていない場合、その他災害や感染症の流行等により開催が困難な場合は、本セミナーを延期または中止します。

荒天の場合の詳細については、愛知県社会福祉協議会ホームページの「荒天・災害時連絡ブログ」にてご確認ください。

URL <https://ameblo.jp/aichi-fukushi/>

14 問い合わせ・申込み先

社会福祉法人愛知県社会福祉協議会 地域福祉部（岡本）

〒461-0011 名古屋市東区白壁一丁目50番地

TEL（052）212-5502 FAX（052）212-5503

メール chiiki@aichi-fukushi.or.jp

（会場案内）会場へお越しの際は、公共交通機関をご利用ください。

【ウィルあいち】

〒461-0016

愛知県名古屋市東区上豎杉町

1 番地

○地下鉄名城線「名古屋城」駅
2 番出口より東へ徒歩約 8 分

○名鉄瀬戸線「東大手」駅
南へ徒歩約 6 分

○基幹バス「市役所」下車
東へ徒歩約 8 分

○市バス幹名駅 1
「市政資料館南」下車
北へ徒歩約 5 分



令和7年度 地域共生社会推進セミナー 日程表

開催日：令和8年3月6日（金）午後1時～午後4時40分

会 場：ウィルあいち 3階大会議室（愛知県名古屋市東区上堅杉町1番地）

時間	次第	内容
12:00	受付	
13:00～	開会	開会あいさつ
13:05 ～ 13:35 (30 分)	I 講話	『地域共生社会の中でともにいきる』（仮） 講 師：学校法人日本福祉大学 学長 原田 正樹 氏 「地域共生社会」の意味とその背景の理解を深め、社会構造の変化による地域課題状況と関係する法整備等の動向から地域で互いに役割をもち支え合う大切さについてお話いただきます。
13:35～ 14:35 (60 分)	II 実践報告	『地域でともいきの実践』（仮） 地域でともにいきることを目指して居場所づくりや役割づくりなどの実践を行っている 2 団体から報告いただきます。 【実践報告者】ちょっと いっぱくや(東浦町) 代表 田島 由美子 氏 (1 団体は調整中) 【コーディネーター】学校法人日本福祉大学 学長 原田 正樹 氏
(15 分)	休憩	
14:50 ～ 16:30 (100 分)	III 演習	『地域でともにいきることを考える』（仮） 厚生労働省が提供している「地域共生社会の実現に向けた研修(ともいき研修)」を活用し、ロールプレイを通じて“自分”や“自分と違う人”の心の中の葛藤を体感する中で、“自分と違う人”を無意識の中で排除しようとしてしまう“自分”に気づき、いままでの見方を少し変えたり、少し工夫したりすることにより、これまで意識してこなかった“自分と違う人”のことも考えて行動できるようになること、これからの具体的な行動を起こしていくためのきっかけを作ることにつなげる機会とします。 ※この演習は厚生労働省が開発した「地域共生社会を支える人材の養成に関する研修」のプログラムを使用して実施し、受講者に対し修了証が発行されます。
16:30 ～ 16:40 (10 分)	まとめ	講師より全体の総括とメッセージをいただきます。